

外国為替の達人

THE FOREIGN EXCHANGE EXPERTS

www.phillip.co.jp

金融商品取引業者 登録番号: 関東財務局長(金商)第127号

Your Partner for FX Trading

あなたの未来の架け橋

フィリップ証券は、シンガポールを本拠地として世界10カ国に拠点を置く総合金融グループフィリップキャピタルの一員です。

金融商品取引法の下に金融庁の登録を受け、一般投資家が外国為替市場に取引参加できる店頭外国為替証拠金取引をいち早くオンラインで提供するパイオニアとして、最先端のプラットフォームと情報サービスを提供しています。

CONTENTS

- 店頭外国為替証拠金取引・・・p.01
- 外国為替取引とは？・・・p.02
 - 24時間眠らないマーケット
 - 24時間の取引が可能に
 - 外国為替市場ってどこにあるの？
 - なぜ為替相場は変動するの？
- 店頭外国為替証拠金取引はここがちがう・・・p.04
 - はじめての方にも魅力的
 - 店頭外国為替証拠金取引と外貨預金の比較
- フィリップFXの特徴・・・p.05
- 店頭外国為替証拠金取引のしくみ・・・p.06
 - ミニ口座の場合
 - レバレッジ取引の実例
- 実際に取引してみよう！・・・p.08
 - スワップ金利
 - ロールオーバー
 - 証拠金制度について
 - マージンカット
 - 新規ポジションを持つ
 - 保有ポジションを決済
 - 応用編
- 取引開始までの流れ・・・p.14
 - 開始までの流れ
 - お取引にあたっての注意
- 会社案内・・・p.16

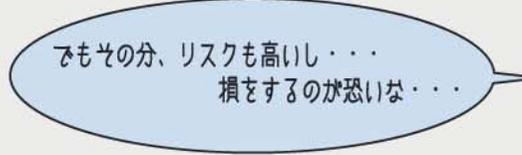
店頭外国為替証拠金取引

The foreign exchange margin trading business

店頭外国為替証拠金取引



店頭外国為替証拠金取引は少ない資金からでも出来るし、高いリターンも得られますよ！



でもその分、リスクも高いし・・・損をするのが怖いな・・・



でも、やり方によって、リスクはある程度軽減できます。

例えば

- ①ストップ・ロスオーダーをする
損失を限定するための注文です。 [詳しくは11ページへ](#)
- ②トレールストップオーダーをする
相場が高値から反転してもある程度の利益を確保するための注文です。 [詳しくは13ページへ](#)
- ③多目の余裕資金を口座に入れておく
資金が多めに入っていれば、マージンカットになりにくくなります。 [詳しくは9ページへ](#)
- ④主要な経済指標発表の日には必ずチェックする

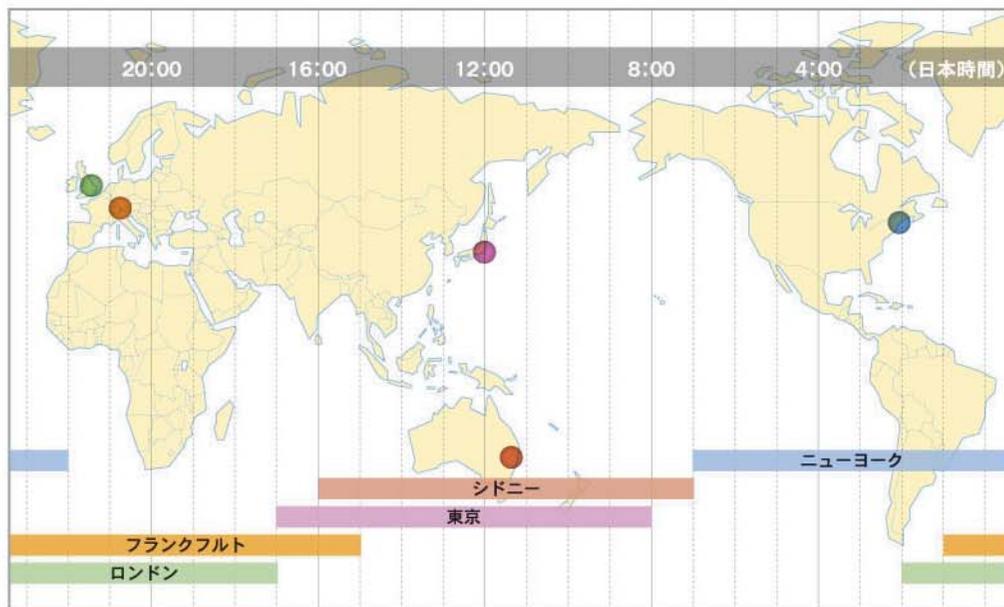
主要な経済指標発表がされる日は、取引量が減少し、値動きが大きくなる場合があります。また発表結果が予想以上に良かったり悪かったりすると、相場が急騰、急落してしまう可能性があります。また、週末に大きな経済イベントが予定されている場合は、金曜日中に決済することをお勧めいたします。

外国為替取引とは？

What is foreign exchange?

24時間眠らないマーケット

世界各国の主要都市で取引が行われる外国為替市場は、次々と拠点がシフトしています。24時間いつでもどこかの市場で取引が行われています。そんな不眠不休のボーダレス・マーケット、外国為替市場は1日平均3兆ドル(※)の取引額を突破し、最も取引が盛んな金融市場といえるでしょう。
※国際決済銀行(BIS)2007年9月25日の報告による。



※表示時間は日本時間になります。また、商品によって、取引時間が異なる場合があります。

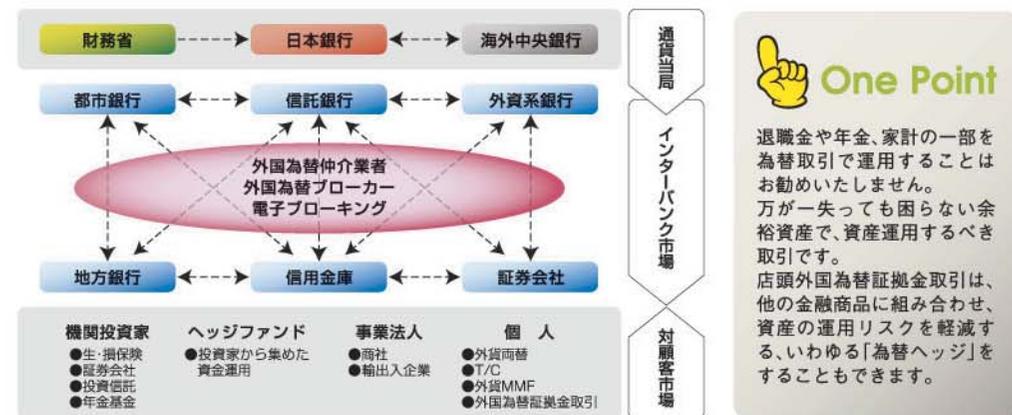
24時間の取引が可能に

外国為替市場は24時間眠らないマーケットであり、個人のお客様もインターネットを通じて様々な通貨の取引がいつでも出来ます。



外国為替市場ってどこにあるの？

テレビのニュースで「今日の東京外国為替市場では…」と報道されますが、株式や債券・商品先物とは違い、「東京証券取引所」のように実際の取引所が存在するわけではありません。銀行・証券会社や外国為替仲介業者など市場参加者全体を指して東京外国為替市場といいます。つまり、みなさんもすでに外貨預金、外貨MMF、外国旅行の際の外貨両替などで外国為替市場に参加しているのです。



なぜ為替相場は変動するの？

おもな変動要因としては、ファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)やチャート・テクニカル分析が挙げられますが、ほかにも投機筋の動き、株価、戦争・テロなど世界中のあらゆる出来事が為替相場を動かしています。また昨今、政治・経済・財政問題が複雑化しており、必ずしも予想どおりに相場が動くとは限りません。



店頭外国為替証拠金取引はここがちがう

What's different about foreign exchange margin trading?

初めての方にも魅力的

少額資金で取引可能

取引単位を小口化し、取引金額の一部を証拠金として預けることで、証拠金の数倍～50倍以下（※1）の取引が可能です（※2）。但し、証拠金取引は、少額で取引できる代わりにハイリスク・ハイリターンな取引です。

取引手数料無料

大手銀行の為替手数料は米ドルで往復2円が通常です。当社の取引手数料は無料です。

24時間取引可能

収益機会を逃すことなく、24時間いつでもリアルタイムで取引が可能です。

「買い」・「売り」どちらでも可能

外貨預金の場合、通常は外貨を売りから始めることは出来ません。店頭外国為替証拠金取引では外貨を「買う」ことにより値上がり益のほか、「売り」から取引を開始して値下がり益を得ることもできます。

いつでも決済可能

満期日や決済期限は一切ありません。24時間いつでも決済可能です。
取引時間は、日本時間月曜日7:30分A.M～土曜日6:30A.M
(米国夏時間の場合、日本時間月曜日7:30A.M～土曜日5:30A.M)

店頭外国為替証拠金取引と外貨預金の比較

店頭外国為替証拠金取引はよく外貨預金と比較されますが、下記のように表にしてみると双方の特徴が良くわかります。少額で大きな単位の取引が出来るということは、大きな損失を招くリスクもあります。当社ではお客様に必要以上に損失を拡大させないために、マージンカット（強制決済）システムを導入しております。（7ページ・9ページ参照）

	取引金額	取引手数料	取引時間	取引レート	レバレッジ	ポジション選択
店頭外国為替証拠金取引 (Phillip Securities)	少額での取引が可能。1万ドルの投資に対して1ドル100円とすると2万円(50倍の場合)。※2	無料	24時間取引可能	インターバンクレートを参考にした当社取引レート	あり	可能 (外貨の売りからも取引可能)
外貨預金/外債	1万ドルの投資に対して、1ドル100円とすると100万円。 (投資額そのものの金額)	1ドルにつき往復2円が通常	窓口の営業時間内	朝10時のレート	なし	不可 (外貨の買いのみ)

※1 平成23年8月1日からは25倍以下

※2 個人口座の場合で、法人口座は異なります

フィリップFXの特徴

Characteristics of Phillip FX

フィリップFXの特徴

- POINT 1** 手数料 **0円**
- POINT 2** 信託銀行で全額信託保全
- POINT 3** ニュース・マーケットコメントが **無料**
- POINT 4** モバイルトレーディング
- POINT 5** **24** 時間入金
- POINT 6** **24** 時間のサポート体制



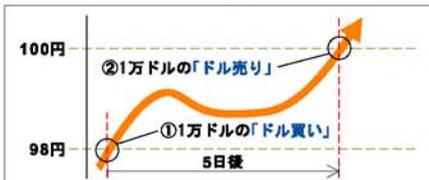
店頭外国為替証拠金取引のしくみ

How it works

ミニ口座の場合

ドル高(円安)局面を期待 思惑どおりに推移し決済した場合

スワップ金利の受取:10円/1万ドルと仮定



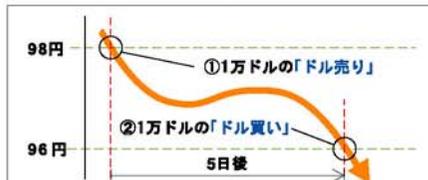
- 為替差益 = ドルの売値 - ドルの買値
(100円 - 98円) × 1万ドル = **20,000円**
- スワップ = スワップ金利1日分 × 日数
10円(1万ドル当たり) × 5日 = **50円**
- 取引手数料 = **0円**

運用益

為替差益 + スワップ - 取引手数料
20,000円 + 50円 - 0円
= 20,050円の利益

ドル安(円高)局面を期待 思惑どおりに推移し決済した場合

スワップ金利の支払:12円/1万ドルと仮定



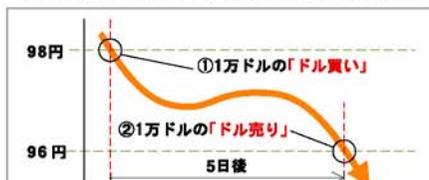
- 為替差益 = ドルの売値 - ドルの買値
(98円 - 96円) × 1万ドル = **20,000円**
- スワップ = スワップ金利1日分 × 日数
▲12円(1万ドル当たり) × 5日 = **-60円**
- 取引手数料 = **0円**

運用益

為替差益 + スワップ - 取引手数料
20,000円 - 60円 - 0円
= 19,940円の利益

ドル高(円安)局面を期待 しかしながら思惑どおりに推移せず決済した場合

スワップ金利の受取:10円/1万ドルと仮定



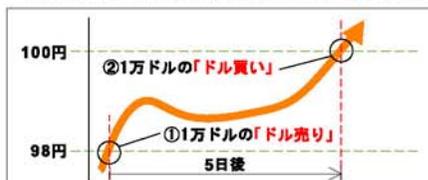
- 為替差損 = ドルの売値 - ドルの買値
(96円 - 98円) × 1万ドル = **-20,000円**
- スワップ = スワップ金利1日分 × 日数
10円(1万ドル当たり) × 5日 = **50円**
- 取引手数料 = **0円**

運用損

為替差損 + スワップ - 取引手数料
-20,000円 + 50円 - 0円
= 19,950円の損失

ドル安(円高)局面を期待 しかしながら思惑どおりに推移せず決済した場合

スワップ金利の支払:12円/1万ドルと仮定



- 為替差損 = ドルの売値 - ドルの買値
(98円 - 100円) × 1万ドル = **-20,000円**
- スワップ = スワップ金利1日分 × 日数
▲12円(1万ドル当たり) × 5日 = **-60円**
- 取引手数料 = **0円**

運用損

為替差損 + スワップ - 取引手数料
-20,000円 - 60円 - 0円
= 20,060円の損失

「レバレッジ取引」の実例

フィリップFXは、レバレッジを働かせた取引が可能であるため、外貨預金のように総代金が必要ありません。このように少額の資金で多額の取引をおこなうことを「レバレッジ(てこの原理)を働かせる」といいます。

外貨預金との比較



ミニ口座(1万通貨)の例で説明します。

Aさんは資産の一部を外貨で運用しようと考えています。現在の買値1ドル=100円です。Aさんは、短期的に円安ドル高になると予想しています。

	銀行預金の場合	フィリップFXの場合
	元本100万円	預入金10万円のうち、維持証拠金4万円
レバレッジ	1倍	25倍
取引金額	1万ドル	1万ドル
1週間後:		
\$1 = 105円ときの資金	+5万円	+5万円
\$1 = 95円ときの資金	-5万円	-5万円
決済した場合の損益:	手数料1ドル/±2円	手数料0円
\$1 = 105円ときの資金	+1万円	+5万円
\$1 = 95円ときの資金	-9万円	-5万円

上記はスワップ金利は含みません。

実際に取引してみよう！

Let's get started.

スワップ金利

通貨間には金利差があるため、店頭外国為替証拠金取引ではスワップ金利が発生します。ポジションを保有し続ける間、ニューヨーク時間5:00PMの時点でロールオーバー（決済の繰り延べ処理）が行われ、スワップ金利が発生します。また、外貨預金の金利は口座の解約時にしか受け取れませんが、店頭外国為替証拠金取引に関してはスワップ金利が毎日入り、出金も可能です。スワップ金利がマイナスの場合は支払となり、口座残高から日々引かれていきます。

スワップ金利発生のおくみ

高金利通貨を買う場合

ドル買い/円売りでは (ドル円取引の例)

年率5.0% 年率0.5%

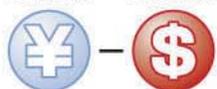


スワップ金利を受取る

高金利通貨を売る場合

ドル売り/円買いでは (ドル円取引の例)

年率0.5% 年率5.0%



スワップ金利を支払う

スワップ金利は日々変更します。その結果、受取りと支払いの逆転や両方が支払いになる場合があります。

※ロールオーバーとは、決済日を繰り延べる行為です。直物為替取引は売買の2営業日後が決済となりますが、お客様がポジションを保有し続ける場合は、ロールオーバーによって決済日を繰り延べる必要があります。(当社ではお客様の保有ポジションは自動的にロールオーバーされます。)

※スワップ金利は日毎取引口座に反映されますが、インターバンク市場の直物取引の決済受渡日の慣習により、木曜日午前7時(米国の夏時間時期/日本時間6:00AM)をまたいで保有ポジションを繰り越した場合、3日間のスワップ金利が発生します(土・日曜日の金利がニューヨーク時間水曜日5:00PMに反映されるため)。

週末を挟んだポジションへの注意

外国為替のマーケットでは不測の事態が発生しえます。例えば週末を挟んでポジションを保有し、その週末に大きな事件・ニュース・政治変更等があった場合や、国際会議が開催された場合には、週明けの取引開始時の価格が先週末の終値と大きく隔たりが発生し、保有ポジションを決済できず予想以上の損失の拡大や元本以上の損失を被る可能性もあります。「ストップ・ロス注文」は必ずしも決まったレートで保有ポジションを清算することを保証するものではありません。激しいマーケット動向の変化や週末や週明けの取引価格によっては、事前に設定しておいたレートで決済できないこともありますので、保有ポジションはしっかり管理されることをお勧めします。

証拠金制度

当社の証拠金には、次の2つの種類があります。

維持証拠金

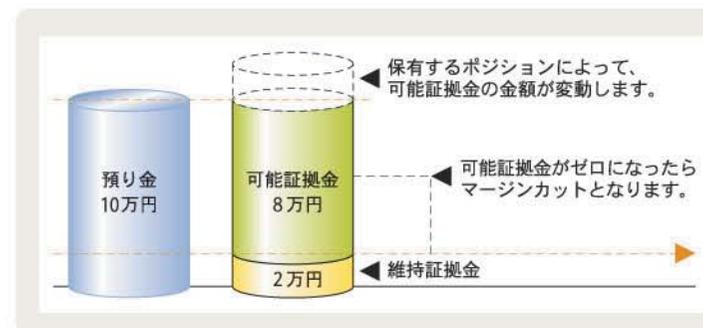
保有するポジションを維持するために担保となる証拠金のことです。維持証拠金は、新規の取引約定と同時に預託証拠金から差し引かれ、決済したときに返還されます。

可能証拠金

保有するポジションの損失をカバーするために担保となる証拠金のことです。約定した新規の取引を保有するため、可能証拠金を取引口座に預託しておく必要があります。可能証拠金は、為替差損益やスワップ金利の加減計算を反映し、常に変動します。

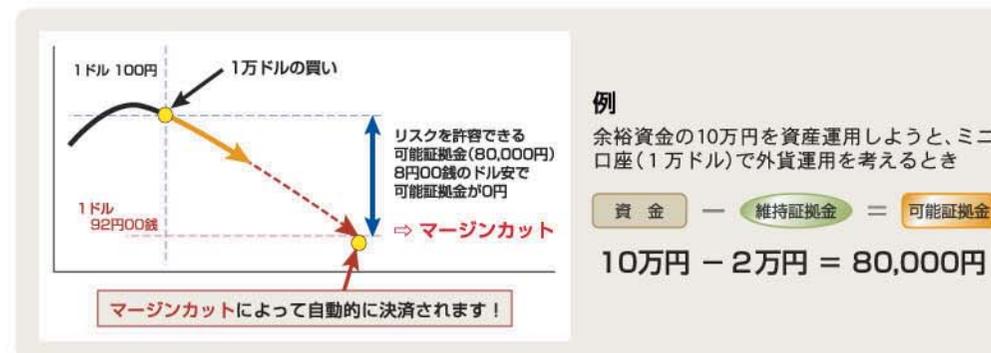


取引と感情は引き離す。
短期での利益を追求するあまり、自身の描く優位で大きなマーケット変動を望まないことです。マーケットが優位に推移している時でも、意に反した状況であっても、得てして初期に立てた運用戦略を忘れてしまったり、考えを変えてしまい、そのために最終的に利益を失うことが少なくありません。マーケットに一喜一憂しないことも大切です。



マージンカット

保有する取引通貨に差損が発生して、可能証拠金でカバーしきれないとマージンカット(強制決済)されます。これにより、お客様があらかじめ許容する資金以上の損失が発生する可能性は低下します。



マージンカット(強制決済)になった場合には、スリッページ(10ページ)が発生する可能性があります。

実際に取引してみよう！

Let's get started.

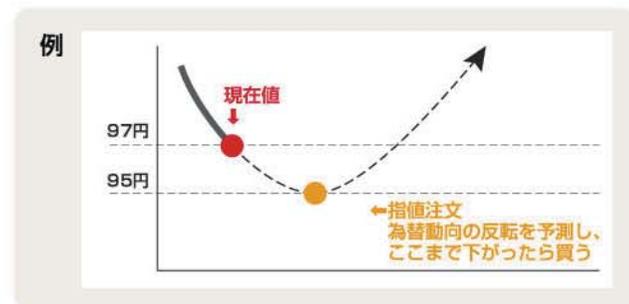
新規ポジションを持つ

成行注文

現時点で提示されているレートで、売買を行う注文。

指値注文

指定したレートで売買したい時に出す注文。指定した値段になると執行されます。

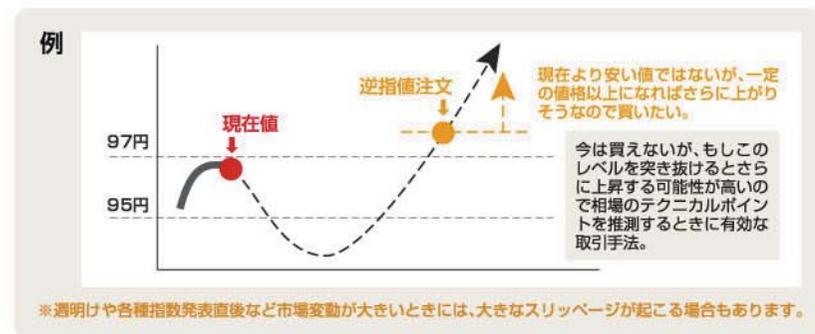


当社の取引システムはGTC形式を採用しております。

指値注文や逆指値注文などは、有効期限のないGTC(=Good Till Cancel/キャンセルされるまで有効)形式ですので、指定したレートに達していない注文は、お客様ご自身で取り消されるまで有効です。従って、週末を挟んで注文を持ち越される場合には、十分にご注意ください。

逆指値注文

現在のレートより高いレートでの買い注文、低いレートでの売り注文です。指定された値段で成立しない場合がありますのでご注意ください。



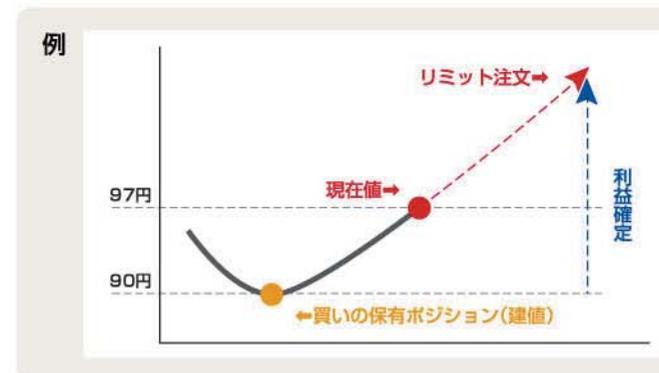
スリッページ

逆指値注文やストップ・ロス注文などで指定したレートと実際に成立したレートとの間に発生する差のこと。インターバンク市場をはじめとする為替取引をするルールのひとつで、市場で出会った次のベストレートで注文を執行するためです。マージンカットもこのスリッページの発生する取引の一つです。

保有ポジションを決済

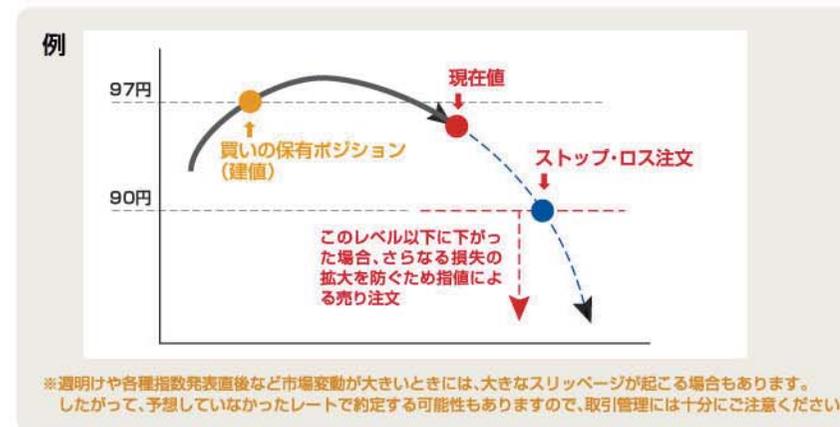
リミット注文

現時点より有利なレートで決済する注文。指定したレートで執行されます。



ストップ・ロス注文

損失の拡大を防ぐための決済注文です。ただし、ストップ・ロス注文が執行される際にはスリッページが発生することもあります。



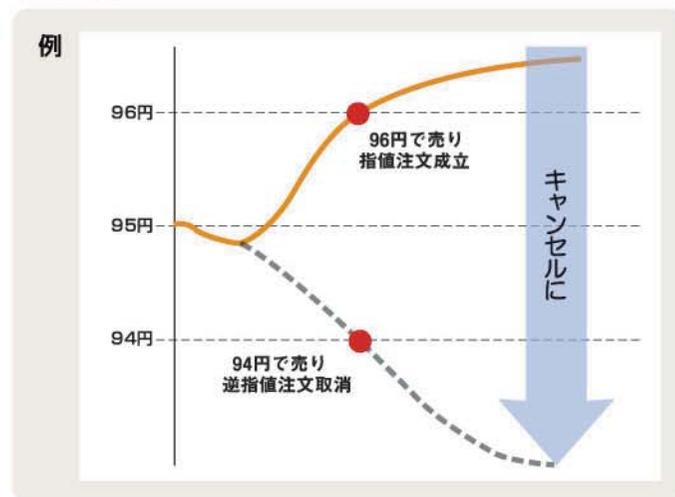
実際に取引してみよう！

Let's get started.

応用編

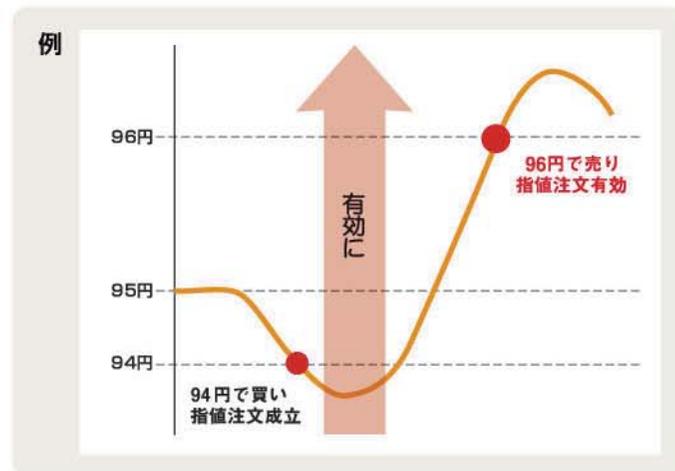
OCOオーダー (One Cancels the Other)

二つの指値オーダーを同時に出し、一方の注文が成立したら、もう一方は自動的に取り消しとなる注文。



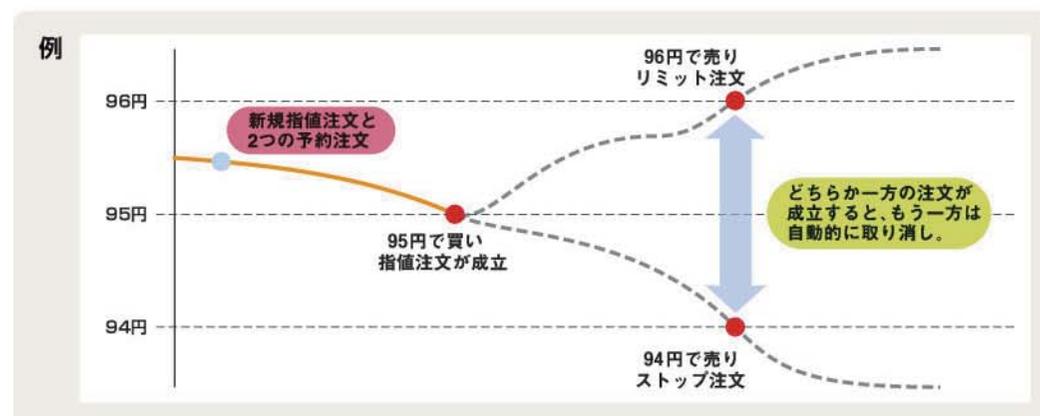
イフダンオーダー (If Done)

新規の「指値注文」と同時にリミット注文やストップ・ロス注文を設定する注文。仮に「指値注文」が成立した場合、設定されていた指値、リミット注文やストップ・ロス注文が有効となる注文。



イフダンOCOオーダー

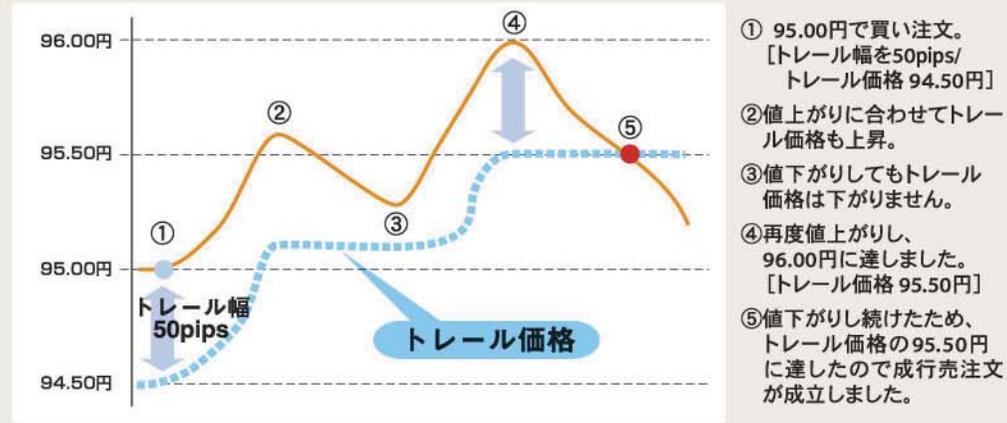
イフダンとOCO注文の組み合わせ注文。新規の指値注文と同時にストップとリミット注文ができ、指値注文が成立した後、設定されていた両方の注文の一方が成立したら、もう一方が自動的に取り消しとなる注文。



トレールストップオーダー

注文が成立後、相場が有利な方向に動いた場合に値動きの幅(トレール幅)を設定することによって、マーケットの動きに追随し、ストップ注文が自動的に更新され決済が可能な注文。

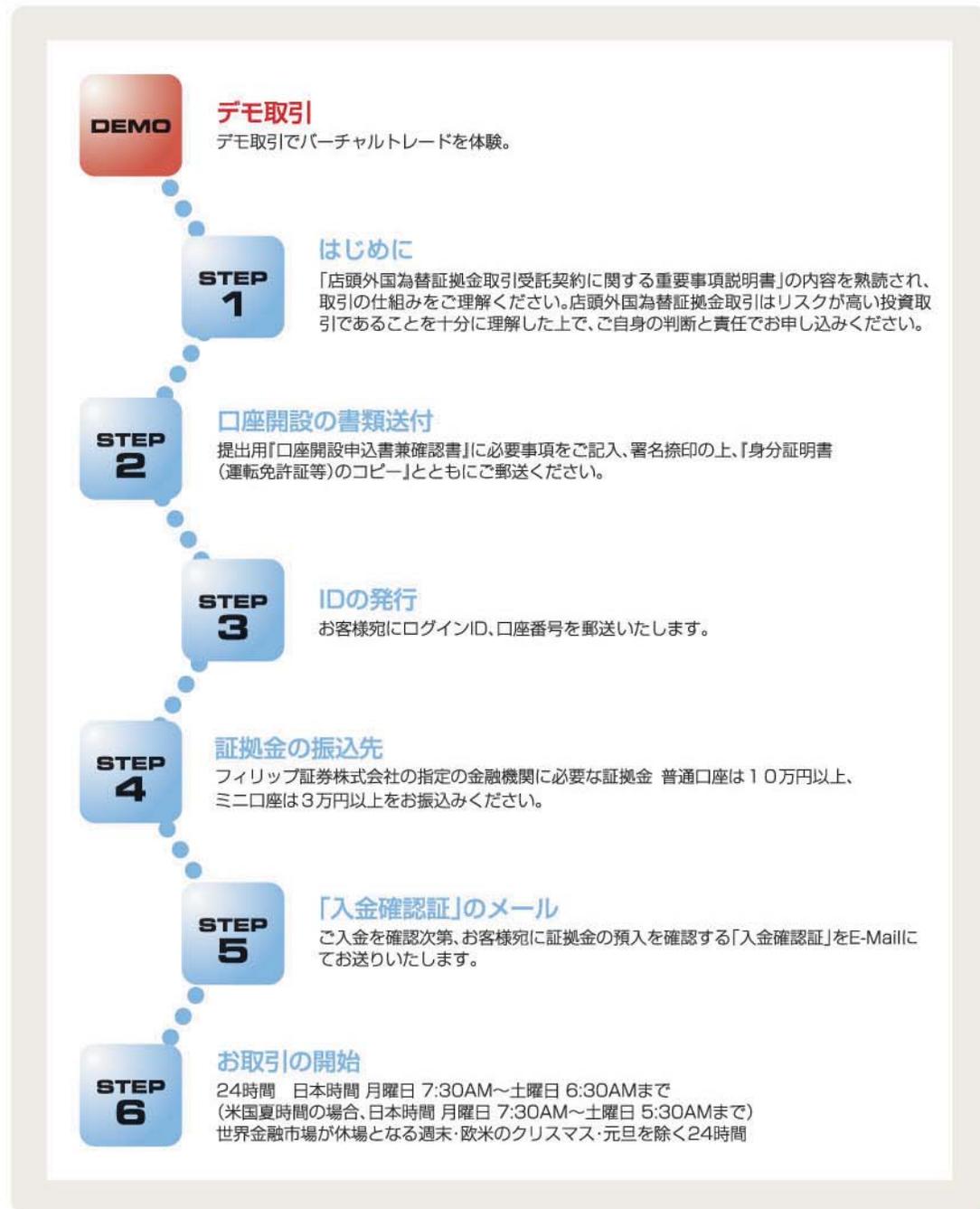
例 現在地 95.00円、トレール幅 50pips(50銭)に設定した場合



お取引開始までの流れ

Steps to start trading.

開始までの流れ



お取引にあたっての注意

投資の資金と目的を慎重にご検討ください。

店頭外国為替証拠金取引は、元本が保証されていません。当社では、元本以上の損失を防ぐために、マージンカットを設定していますが、大幅な為替動向によっては元本を上回る損失が出ることもあります。外国為替(FX/外為)市場は、取引知識と経験のある投資家の方々にとって、リスクをコントロールすることが出来れば魅力的な資産運用ができるマーケットでもあります。ただし、外国為替市場に取引参加する前には、運用(投資)目的とリスクの許容度を慎重にご検討ください。最も大切なことですが、失ってはならない資金を、投資に向けることのないよう、ご留意ください。

市場の変動率を慎重にご検討ください。

外国為替取引は、潜在的な政治的・経済的要因に限定されることなく、通貨の取引価格や流動性に影響を与える様々な取引リスクが存在します。さらに、レバレッジを使った店頭外国為替証拠金取引の特徴は、預託した資金以上の大きな投資を可能にする取引です。これはお客様にとって利益にもなれば、大きな損失を被ることもあることを意味します。為替動向が意に反した方向に向うことで、預託した証拠金を全て失う可能性もあります。可能証拠金の減少により証拠金を追加で差し入れなかった場合や入金時間が間に合わなかった場合には、マージンカットレベルですべての保有ポジションが自動清算され、損失が確定されることになり、自己による取引知識と経験が求められます。ストップロス注文(*)やリミット注文を活用し、リスクを軽減するための投資戦略を実行することで、潜在的な変動リスクを低下させることができます。

※ 週明けや各種指標発表直後など市場変動が大きいときには、大きなスリッページ(p.10参照)が起こる場合もあります。したがって、予想していなかったレートで約定する可能性もありますので、取引管理には十分にご注意ください。

ソフトウェアやハードウェア、またインターネットのネットワーク障害をご考慮ください。

インターネット取引ソフトのアプリケーション利用にはリスクが存在します。これは、ハードやソフトウェアの障害などに限定されません。フィリップ証券株式会社は、システム障害に備えてバックアップ・システムや緊急時の対応を整え、また電話による補完的取引もお受けいたしております。

取引時間およびカスタマーサポート対応時間。

日本時間 月曜日 7:30AM～土曜日 6:30AMまで
(米国夏時間の場合、日本時間 月曜日 7:30AM～土曜日 5:30AMまで)
世界金融市場が休場となる週末・欧米のクリスマス・元旦を除く24時間

※米国の夏時間は3月 第2・日曜日、冬時間は11月 第1・日曜日から適用されます。

会社案内

Company Info

会社案内

会社概要

商号	フィリップ証券株式会社
本店所在地	〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号
電話番号	03-3666-2101(代)
沿革	フィリップ証券株式会社の前身は、有価証券関連業（店頭デリバティブ取引を除く）が中心の成瀬証券株式会社と、店頭外国為替証拠金取引業が中心のPhillip Financials株式会社です。両社は平成23年4月1日に合併いたしました。
設立年月日	昭和19年4月
加入協会	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
登録番号	関東財務局長（金商）第127号
事業内容	有価証券等の売買、店頭デリバティブ取引等の金融商品取引業およびそれに付帯する事業
URL	http://www.phillip.co.jp
取引銀行	三菱東京UFJ銀行・みずほ銀行・三井住友銀行・ゆうちょ銀行 ジャパンネット銀行・楽天銀行・日証金信託銀行
連絡先	本店 東京都中央区日本橋兜町4番2号 TEL 03-3666-2101 足利支店 栃木県足利市田中町32番地10 TEL 0284-73-1191 赤坂営業所 東京都千代田区永田町二丁目4番3号 TEL 03-3595-3621 (FX先物事業部) FAX 03-3595-3635

カスタマーサポート

FX先物事業部カスタマーサービスチーム

受付時間(24時間対応)	日本時間月曜日7:30AM~土曜日6:30AMまで24時間対応 (米国夏時間の場合、日本時間 月曜日7:30AM~土曜日5:30AM)
受付方法	TEL:0120-883-308 E-mail: info-pfkk@phillip.co.jp

苦情受付窓口

本店 コンプライアンス部(お客様窓口)…有価証券関連業(店頭外国為替証拠金取引を除く)に関して

受付時間	平日 9:00~17:00
受付方法	TEL 03-3669-4341

コンプライアンス部FX審査チーム…店頭外国為替証拠金取引に関して

受付時間	平日 9:00~17:00
受付方法	TEL 03-3695-3636

苦情処理・紛争解決について

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター (FINMAC)

電話番号 : 0120-64-5005 (フリーダイヤル)
URL : https://www.finmac.or.jp/html/form-soudan/form-soudan.html
東京事務所 : 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-1-13 第三証券会館
大阪事務所 : 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-5-5 大阪平和ビル

フィリップFX取引要綱

口座の種類	個人口座(普通口座・ミニ口座)	法人口座(普通口座・ミニ口座)								
取引方法	インターネット/固定電話/携帯電話									
取引時間	日本時間 月曜日 7:30AM~土曜日 6:30AMまで 24時間対応 (米国夏時間の場合、日本時間 月曜日 7:30AM~土曜日 5:30AMまで)									
取引通貨(全12通貨)	 米ドル(USD) ユーロ(EUR) 英ポンド(GBP) ニュージーランドドル(NZD) スイスフラン(CHF) 豪ドル(AUD) カナダドル(CAD) 日本円(JPY) 南アフリカランド(ZAR) ノルウェークローネ(NOK) トルコリラ(TRY) シンガポールドル(SGD)									
取引通貨ペア(全23ペア)	米ドル/円・ユーロ/円・英ポンド/円・ニュージーランドドル/円・スイスフラン/円・豪ドル/円・カナダドル/円・ユーロ/米ドル・英ポンド/米ドル・豪ドル/米ドル・ニュージーランドドル/米ドル・米ドル/スイスフラン・ユーロ/スイスフラン・米ドル/カナダドル・ユーロ/英ポンド・英ポンド/スイスフラン・南アフリカランド/円(★)・トルコリラ/円(★)・ユーロ/トルコリラ(★)・米ドル/トルコリラ(★)・ユーロ/豪ドル(★)・ノルウェークローネ/円(★)・シンガポールドル/円(★)(★はミニ口座のみ)									
取引単位	普通口座：通貨ペアの10万通貨単位(例：米ドル/円の場合は10万ドル) ミニ口座：通貨ペアの1万通貨単位(例：米ドル/円の場合は1万ドル)									
取引手数料	無料									
維持証拠金	<table border="1"> <tr> <th>普通口座</th> <th>ミニ口座</th> </tr> <tr> <td>取引の額(想定元本)の2%以上(平成23年8月以降は4%以上) 【計算例としてEUR/JPY=113.28の場合】 113.28×100,000×2%=226,560 ⇒230,000円(1万円未満切り上げ)</td> <td>50,000円 100,000円 200,000円 400,000円 選択できます(*1)</td> </tr> </table>	普通口座	ミニ口座	取引の額(想定元本)の2%以上(平成23年8月以降は4%以上) 【計算例としてEUR/JPY=113.28の場合】 113.28×100,000×2%=226,560 ⇒230,000円(1万円未満切り上げ)	50,000円 100,000円 200,000円 400,000円 選択できます(*1)	<table border="1"> <tr> <th>普通口座</th> <th>ミニ口座</th> </tr> <tr> <td>50,000円 100,000円 200,000円 400,000円 選択できます(*1)</td> <td>5,000円 10,000円 20,000円 40,000円 選択できます(*2)</td> </tr> </table>	普通口座	ミニ口座	50,000円 100,000円 200,000円 400,000円 選択できます(*1)	5,000円 10,000円 20,000円 40,000円 選択できます(*2)
普通口座	ミニ口座									
取引の額(想定元本)の2%以上(平成23年8月以降は4%以上) 【計算例としてEUR/JPY=113.28の場合】 113.28×100,000×2%=226,560 ⇒230,000円(1万円未満切り上げ)	50,000円 100,000円 200,000円 400,000円 選択できます(*1)									
普通口座	ミニ口座									
50,000円 100,000円 200,000円 400,000円 選択できます(*1)	5,000円 10,000円 20,000円 40,000円 選択できます(*2)									
初期預入金	普通口座は10万円以上、ミニ口座は3万円以上									
入出金	入金は平日24時間以内 出金は依頼日(15時まで受付分)から2営業日後									

(*1)5万円・10万円の維持証拠金を選択し、500万通貨単位(500ロット)を越えた場合、越えた部分に対して維持証拠金を5倍に設定します。
(*2)5万円・1万円の維持証拠金を選択し、500万通貨単位(500ロット)を越えた場合、越えた部分に対して維持証拠金を5倍に設定します。